

緑のフィルター

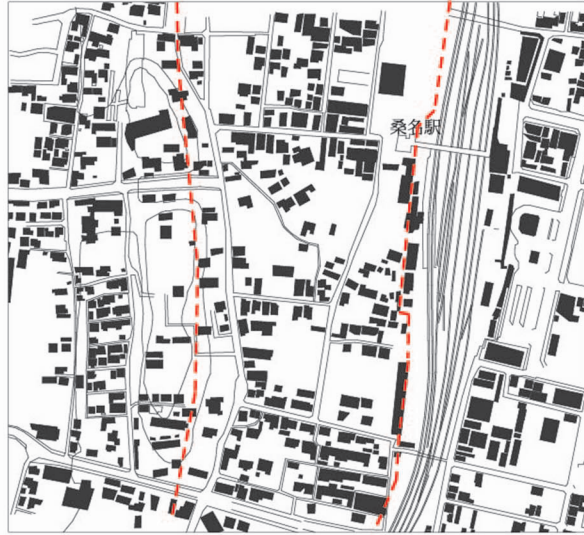


桑名駅西土地区画整理と連動したまちの再編

三重県桑名市、桑名駅西では桑名駅周辺整備事務所により土地区画整理事業が行われている。そこでは、高密度な商業地と低密度な住宅地が隣り合う。そこで、2つのゾーンの間にバッファゾーンを挿入する。



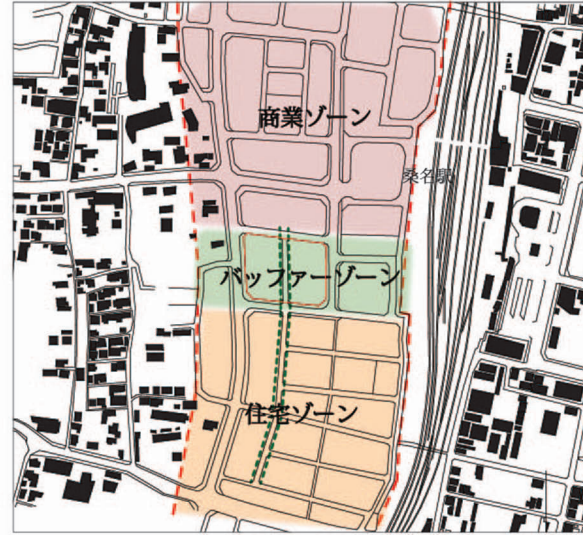
桑名市



0 10 20 100(m) 区画整理前

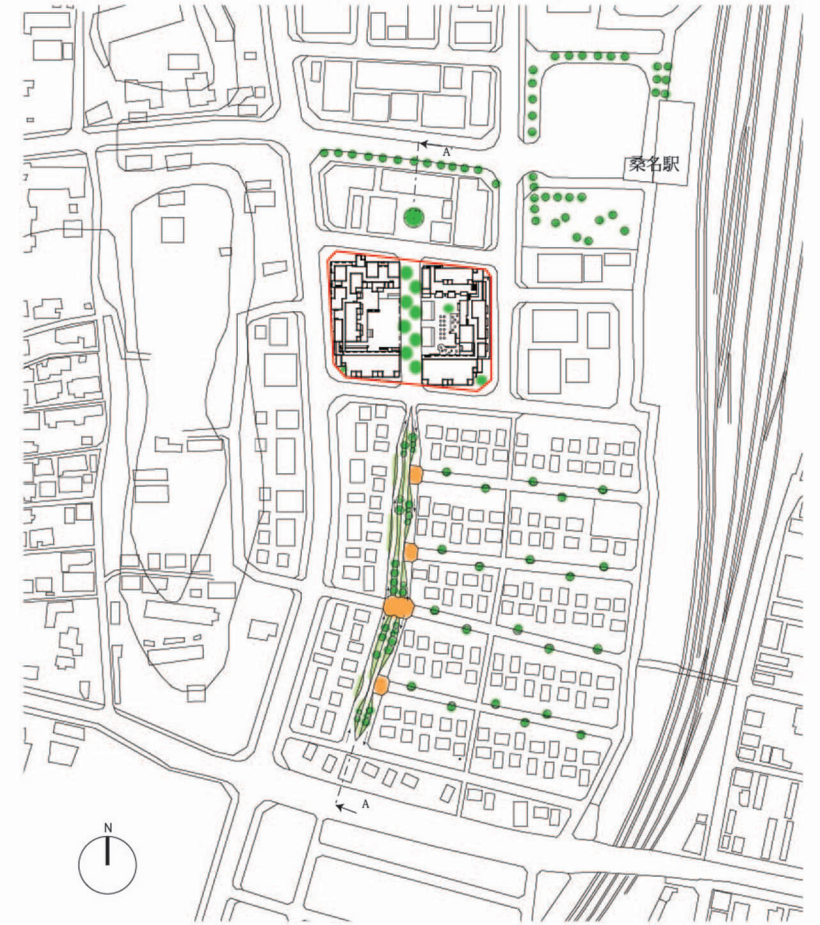
道が狭く、空地が多く見受けられる。

区画整理の範囲



0 10 20 100(m) 区画整理後

- 商業ゾーン 高層・高密度な建築が建ち並ぶ。
- バッファゾーン 緑であふれる緩衝帯。
- 住宅ゾーン 戸建て住宅が多く建ち並ぶ。
- 緑の軸 ゾーンにより分断されるのではなく緑の軸によってつなぐ。
- 計画地 バッファゾーンの中心となる建築。

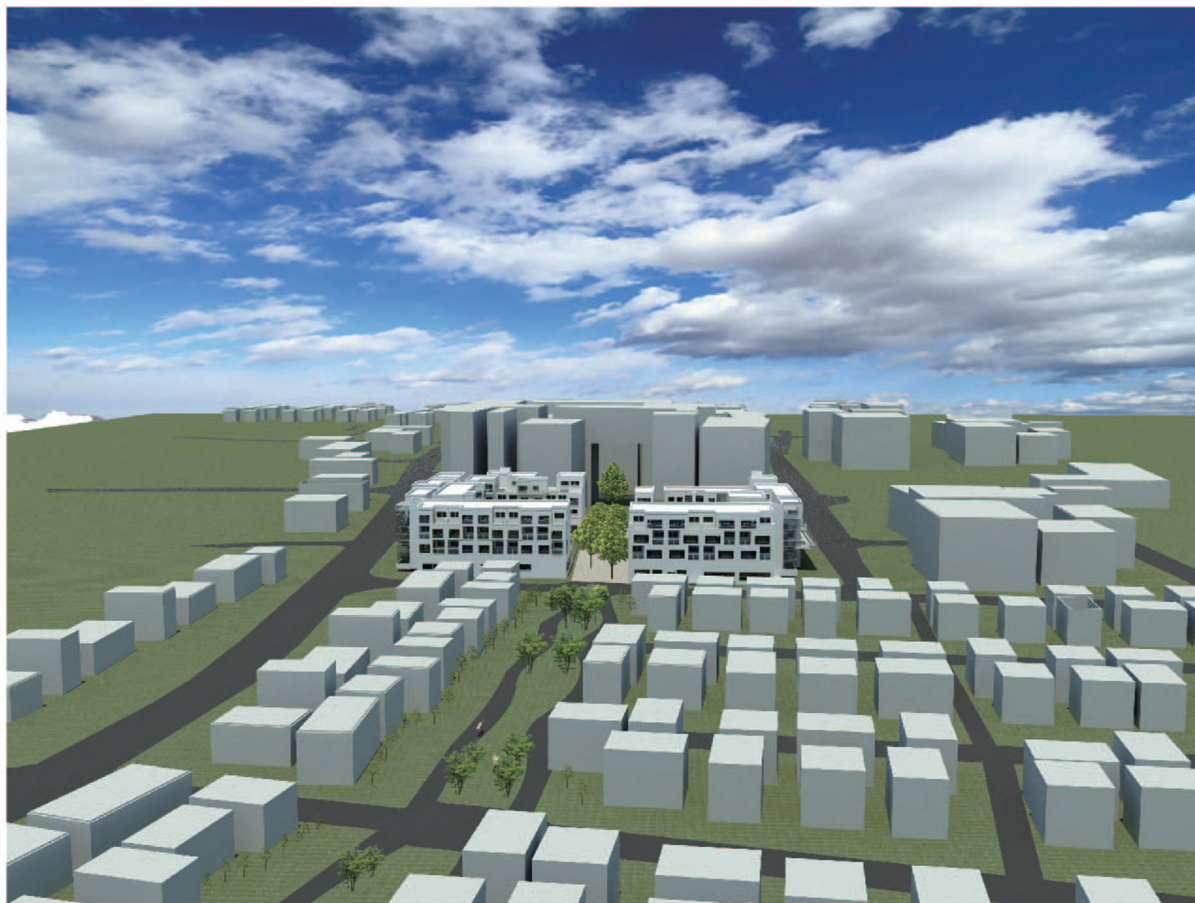


0 10 20 100(m) 緑の軸を通す S=1:1500





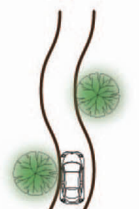
緑の軸 (商業ゾーン)



緑の軸 俯瞰図



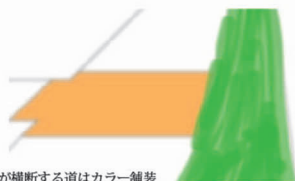
中央に歩道を設け
公園のような空間とする。



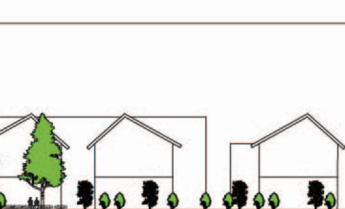
スラローム方式を用いて
歩車共存を促す。



緑の軸 (住宅ゾーン)

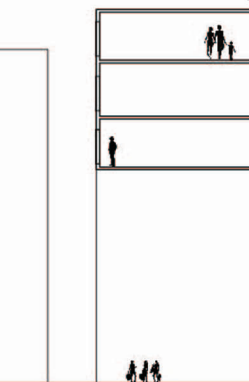


歩行者が横断する道はカラー舗装



計画地

0 5 10 20(m)



緑の軸 (A-A') 立面 S=1:200



2階の共有空間。



3階の共有空間。



2階住戸平面図 S=1:100

3階住戸平面図 S=1:100



2階平面図 S=1:300

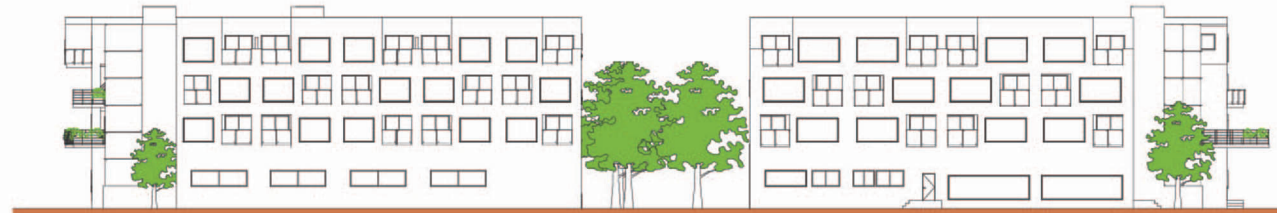


3階平面図 S=1:300





4階から2つの広場を眺める。



0 5 10 20(m) 南側立面図 S=1:200



0 5 10 20(m) 4階平面図 S=1:300



0 5 10 20(m) 西側立面図 S=1:200



0 5 10 20(m) B-B' 断面図 S=1:300



0 5 10 20(m) 東側立面図 S=1:200



2つの広場

敷地内には緑の軸となる街路がある。緑が生い茂る中建物が見え、その凹凸する形態によるヒューマンなスケール感に人々は安心感を得る。緑の軸には2つの性質を持った広場が面する。

住民の広場



住人と周辺に住む地域住民のための空間。住民同士で協力して利用できる菜園がある。立体的な広場には、子どもたちの遊ぶ声とともに生活感があふれる。



商業の広場



普段の様子

まちを訪れた人など不特定多数の人々が利用する広場。中央にあるデッキは普段はカフェの一部であるが、休日など催し事があるときはまちの小さなステージへと変わる。



休日の様子



